

「2013・日本政治の大問題」

- 日時／2月20日(水) 18:00開場 19:00開演(予定)
- 会場／阿佐ヶ谷ロフト(東京都杉並区阿佐谷南1-36-16 地下1階)
- 参会費／前売1,000円 当日1,500円
- お問合せ／☎03-5929-3445 ※小さな会場のため、先着順とさせていただきます。
- ※前売／<http://www.loft-prj.co.jp/lofta/reservation/> (阿佐ヶ谷ロフトWEB)

登壇予定者



山崎行太郎
(本書著者・文芸評論家)



鈴木宗男
(新党大地代表)



平野貞夫
(元参議院議員・政治評論家)



石川知裕
(衆議院議員)



橋本久美
(元豊島区議)

『最高裁の罠』の共著者である山崎行太郎氏と、歪んだ司法と闘いつづける鈴木宗男氏。山崎氏と対談いただいた石川知裕代議士、文字通り最高裁の罠に嵌められた小沢一郎氏の懐刀・平野貞夫氏の面々が、揃ってご登壇!!!
さらには、前回総選挙で日本未来の党から出馬された橋本久美氏をお迎えし、本書で取りあげた「検察審査会の疑惑」から、前回総選挙の問題点であった「選挙制度」までを、斬って、斬って、斬りまくっていただきます!!!!

◎第一部／最高裁

小沢裁判は、検察審査会による二回の「起訴相当議決」で始まった。裁判自体は小沢無罪で終結したものの、多くの重大な疑惑が残ったままだ。まず、そもそも「検察審査会は、本当に開かれていたのか?!」。『最高裁の罠』著者の山崎氏を中心に「司法府の深く暗い闇」を斬る。

◎第二部／選挙制度

直近三回の総選挙では、自民・民主ともに大きく議席を増減させた。とはいえ、「議席と得票率」の間に著しいギャップがあった大問題。はたして、これは小選挙区という制度の問題だけだったのだろうか?! 政治の根幹である「選挙制度」そのものを、しっかり討議してみたい。

K&Kプレス TEL.03-5211-0096 FAX.03-5211-0097
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-3 半蔵門堀切ビル

月刊日本

検索



定価1,500円(税別) 四六判/218頁